

# 野菜(トマト・ナス)栽培管理 (R6.2.)

(有) 丸 富

1 月は比較的穏やかな冬の日差しで、ゆっくりと生育が進んだ。中旬以降、冷え込みと日照不足で地温が低下して、生育が鈍り収穫量が減少した。各地で害虫の発生が多かった。

## 品質向上

日長時間が長くなり、地温が上がると、根の働きが良くなるので、根から養分補給を行う。

厳寒期の微量元素の補給に**酸カル 2,000 倍**と**天然ミネラル 2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。

灌水時に**酸カル 100 cc/10a**と**時を越えた贈り物 100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を施用する。

## 着色促進

着果負担が大きくなると、果実と各部位にそれぞれ養分が分散して、着色が鈍くなる。出来る限り着色を促し、早く収穫して着果負担を軽減する。

着色促進に**笑顔 1,000 倍(又は天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を適宜、葉面散布する。

## 軟弱徒長抑制

気温が上がると暖かくなると、急に軟弱徒長することがある。特に、新月になると、栄養生長傾向になり、花(花粉)が弱くなって、着果が悪くなるので、作物の生育を注意して観察する。

軟弱徒長抑制に**酸カル 2,000 倍**と**天然ミネラル 2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。

## 害虫対策

満月過ぎはコジラミ、スリップス、ダニなどが活発に活動するので、繁殖を抑制するよう事前に予防する。

害虫対策に**バイオアクト TS 50~100 cc/10a**を5~7日毎に灌水する。防除時に**バイオアクト TS 2,000~3,000 倍**を混用散布する。

## 病害対策

菜種梅雨など暖かい雨が続くと、病害の発生が多くなる。窒素過多を抑制し、病害の発生を軽減する。

窒素消化に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を葉面散布する。

## 追肥(液肥)

土質や生育状況、環境、肥培管理によって増減する。

**時を越えた贈り物(又は天地の恵み) 100~200 cc/10a**

**サンミネーラ 50~70 cc/10a**

**酸カル(又は天然ミネラル) 100~200 cc/10a**

**バイオアクト TS 50~70 cc/10a**

**5~7 日毎に灌水する場合**

※生育状況によって加減する。

※サンミネーラの代わりに、シカアップ 100~150 cc、天然ミネラル 150~200 cc、海藻のエキス 50g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

**FAX0942-65-1091** (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)